

共同募金運動にご協力ありがとうございました。

平成21年度に鎌倉市内の募金は以下のとおりです。
様々な方法で募金活動にご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金 17,076,896円
年末たすけあい募金 11,279,272円
合 計 28,356,168円
(平成22年2月19日現在)



皆さまから寄せられました募金は、以下の福祉活動のために活用させていただきます。

配分報告	配分区分	配分金額	配分時期
1	福祉施設・団体等	9,210,000円	平成22年度
2	県共同募金会鎌倉市支会事務経費	450,000円	平成22年度
3	地域福祉推進活動(市社協事業費)	13,758,168円	平成22年度
4	年末たすけあい	4,778,000円	平成21年12月
5	市社協年末たすけあい事務経費	160,000円	平成21年度

配分内容	
1	市内の社会福祉施設・団体等への活動経費や必要な機器の購入費として配分予定です。
2	県共同募金会鎌倉市支会による募金(赤い羽根・年末たすけあい)活動経費として活用する予定です。
3	ボランティアグループ助成、ボランティア研修・講座、福祉教育推進事業、介護用品給付・貸付、ひとり暮らし高齢者誕生会、福祉法律相談、日常生活自立支援事業、地区社会福祉協議会へ助成、災害見舞金給付事業等に活用させていただきます。
4	要援護世帯、交通遺児世帯、福祉施設・当事者団体、地域作業所、就労移行支援施設、生活ホーム・グループホーム、鎌倉市ボランティア連絡協議会、地区社会福祉協議会に配分いたしました。
5	市社協による、年末たすけあい配分事業事務経費に活用させていただきました。

詳しくは、「赤い羽根共同募金会(はねっと)」のホームページをご覧ください。 <http://www.akaihane.or.jp/hanett/>

鎌倉市の福祉へ貢献

～平成22年度賛助会員を募集しています～

子育てや仕事、趣味活動などで忙しい方でも、社協賛助会員になると、鎌倉市の福祉へ貢献できます！

社協がすすめる地域福祉推進の趣旨に賛同いただける方であれば、どなたでも会員になれます。会費は一口千円から。皆様からいただいた会費は、ボランティア活動・地区社協活動の推進など鎌倉市内の地域福祉事業に使われます。

会費の納入は、いつでも、事務局窓口のほか、銀行振込みでもお受けしています。

皆さまのお力添えをお願いいたします。



会費 一口1,000円(年額) 一口以上何口でも

●銀行振込の場合は下記口座までお願いいたします。

スルガ銀行 鎌倉支店 (普)1285845

シャカイフクシホウジンカマクラシシャカイフクシキョウギカイ
社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会

※銀行振込みをされた方には、会員申込書をお送りいたしますので、市社協までお電話ください。
※会員になられた方には、社協だより・本会イベント開催案内などをお送りいたします。

市社協の専門相談をご利用ください 電話(23)1075

お気軽にご相談ください(秘密厳守)

★1級建築士による「住宅改造相談」★

住宅改造相談では、バリアフリーリフォーム相談員(1級建築士)と担当相談員がお宅に訪問し、身体や生活状態に合わせ、安心・安全な暮らしを送れるよう効果的な住宅改造の提案をしています。



日 時 毎月第3水曜日 10:30からと13:30から
※緊急を要する場合等は別途
(社団法人かながわ住まい・まちづくり協会への協力要請有)
場 所 相談受付は、鎌倉市福祉センター2階 社会福祉協議会窓口へ。
現地相談は、ご相談者のお宅に訪問いたします。
対 象 鎌倉市内の住宅にお住まいで、ご高齢の方やお身体の不自由な方。
内 容 手すりの取付け、玄関やアプローチの段差解消、トイレ・浴室等の改造相談
料 金 無料

★弁護士による「福祉法律相談」★

介護・人権・相続・権利擁護・成年後見などでお困りの方に弁護士が相談に応じます。

日 時 毎月第4水曜日 10:00～15:00
(①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～)
場 所 鎌倉市福祉センター2階
料 金 無料

ふくしコラム

今回はふくしコラムはお休みさせていただき、次号より全5回にわたり掲載予定の地域包括支援センターのご紹介をさせていただきます。

地域包括支援センターは、平成18年4月の介護保険法の改正に伴い、平成19年度より市内5箇所を設置されました。

同センターは、保健師や社会福祉士、主任ケアマネジャー等が、地域の高齢者やその家族からの相談を受けたり、様々な支援を行う「地域介護の拠点」となるものです。介護認定を受けているかどうかにかかわらず、どなたでも利用できますので、お気軽に相談ください。

【相談事例】

- ひとり暮らしの母がこのところ急に動けなくなり、身の回りのことができなくなってきました
→ご自宅へ伺い、現在の状況を確認させていただきます。必要に応じてサービスをご案内します。
- 母の物忘れが多くなってきて心配です。
→専門医への受診や今後の対応など、生活をするうえでのアドバイスをを行います。
- 父が家から出て行き、外を歩き回る(徘徊する)ので困っています。
→徘徊高齢者SOSネットワークシステムへの登録や機器等の使用を紹介します。また、地域で見守り活動を行っていく環境を整えていきます。

次号より各センターの専門職からのコラムを掲載予定ですので、ご期待ください。

障がい者地域作業所からの活動・作品紹介

今回はここ

身障者地域作業所 よあけ



昨年8月に大船から深沢行政センター前に移転しました。



素朴でぬくもりが感じられるこれらの手芸品は、全て所員さんやスタッフさんたちの手作りのものばかり。鎌倉市役所や鎌倉生涯学習センターで毎月行っている、ふれあいショップや市内のいろいろな催し、バザーで販売しています。

名刺やパンフレット印刷は、パソコンに関心を持っている所員さんに対して、技術を習得するための指導、機能訓練を兼ねながら行っています。



作業所よあけから一言

名刺、会報など各種印刷物のご相談がございましたら、ご一報ください。手作りポーチ、刺し子ふきん、季節商品等アイデアを凝らしています。

連絡先 住所:鎌倉市常盤98 Vol.1-1 電話:33-3030 FAX:33-3021まで、お気軽にご連絡ください。